



読み聞かせ風
少女体験談
その2





「おしっこがしたくて
服は脱いで外に。」

Aちゃんは
誤解されそうなの
答えを返し・・・



「Aちゃんは
なんで裸なの？」

Hちゃんは
当然の疑問を
問いかけてました。



見事に誤解されました。

「やっぱりそうなんだ。
Aちゃんは露出狂なんだね。」



それを聞いた
Hちゃんは。



「う、うん
そうだけど。」

「Aちゃんのクラスは
今は水泳の授業中なんだよね？
Aちゃんの服は教室に
あるのかな？」



と言が残して
学校の中に戻って
しまいました。

バタン



「ちょっと待ってね。」

クル



Aちゃんは再び
一人で全裸でいる
事になりました。

ぽっ〜ん



昼間の学校

全裸でいる自分

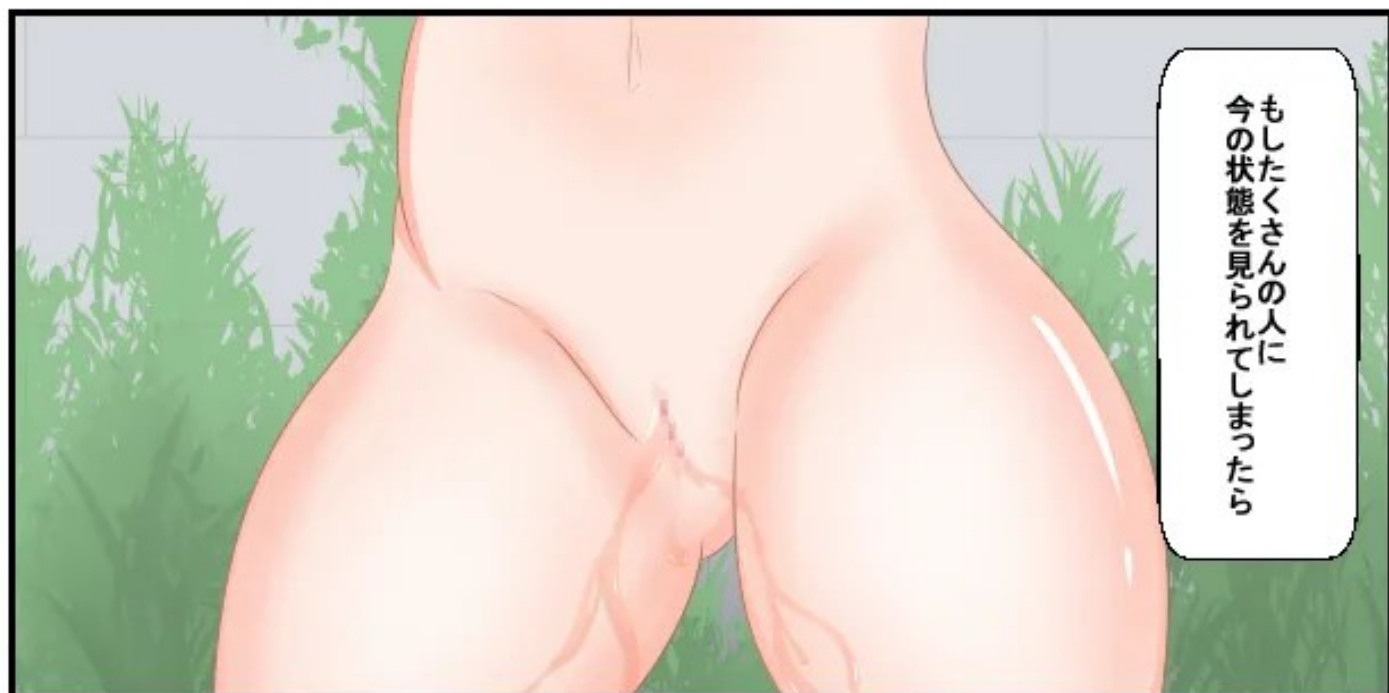


外でおしっこ

これらの行為を
人に見られてしまった事



Aちゃんは
今の状況を再確認しました。



もしたくさんの人に
今の状態を見られてしまったら





そう考えただけで
Aちゃんは軽く
イってしまいました。



Hちゃんは
気づきました。



そのすぐ後
Hちゃんは戻って
来ました。



「気持ちよかった？」
つと、いたずらっぽく
Aちゃんに聞きました。



Aちゃんの
下半身が異常に
濡れていること



自分が今していた事が
全部ばれていると
わかりAちゃんの顔は
真っ赤になりました。

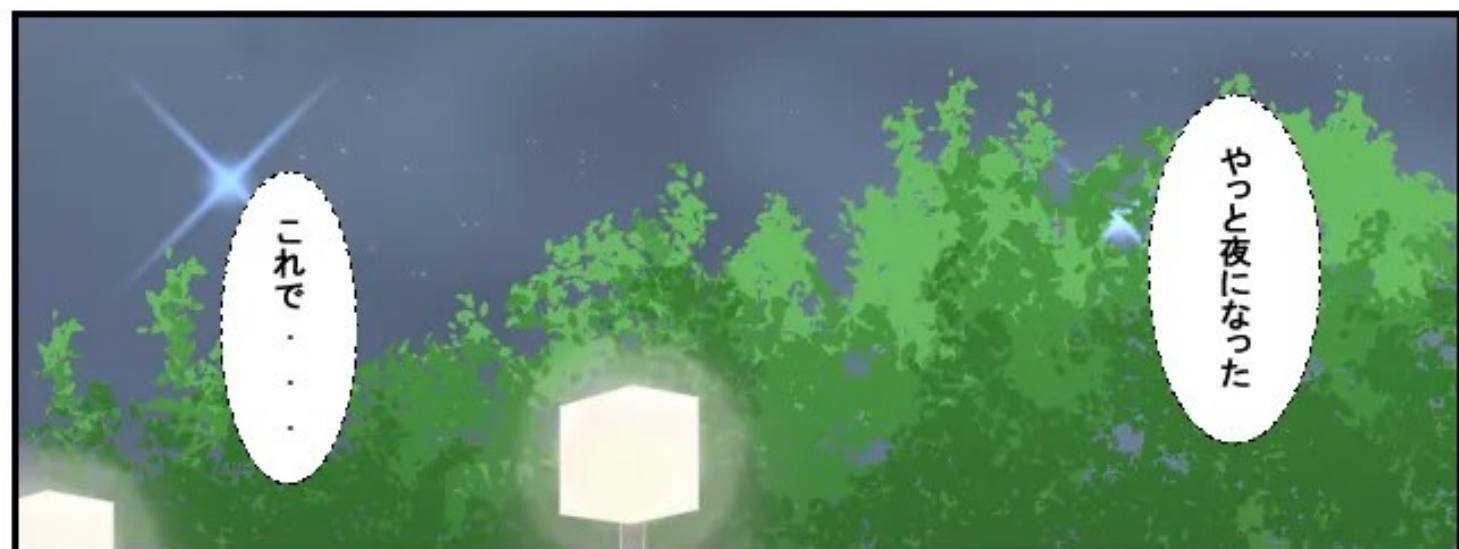
しかし！



Aちゃんの服
今隠してきたから♪

Hちゃんのこの発言で
青くなるのでした。

おまけ



服はわざと
わかりやすい所に
置いたからもしかしたら
誰かに持ってかれるかも。

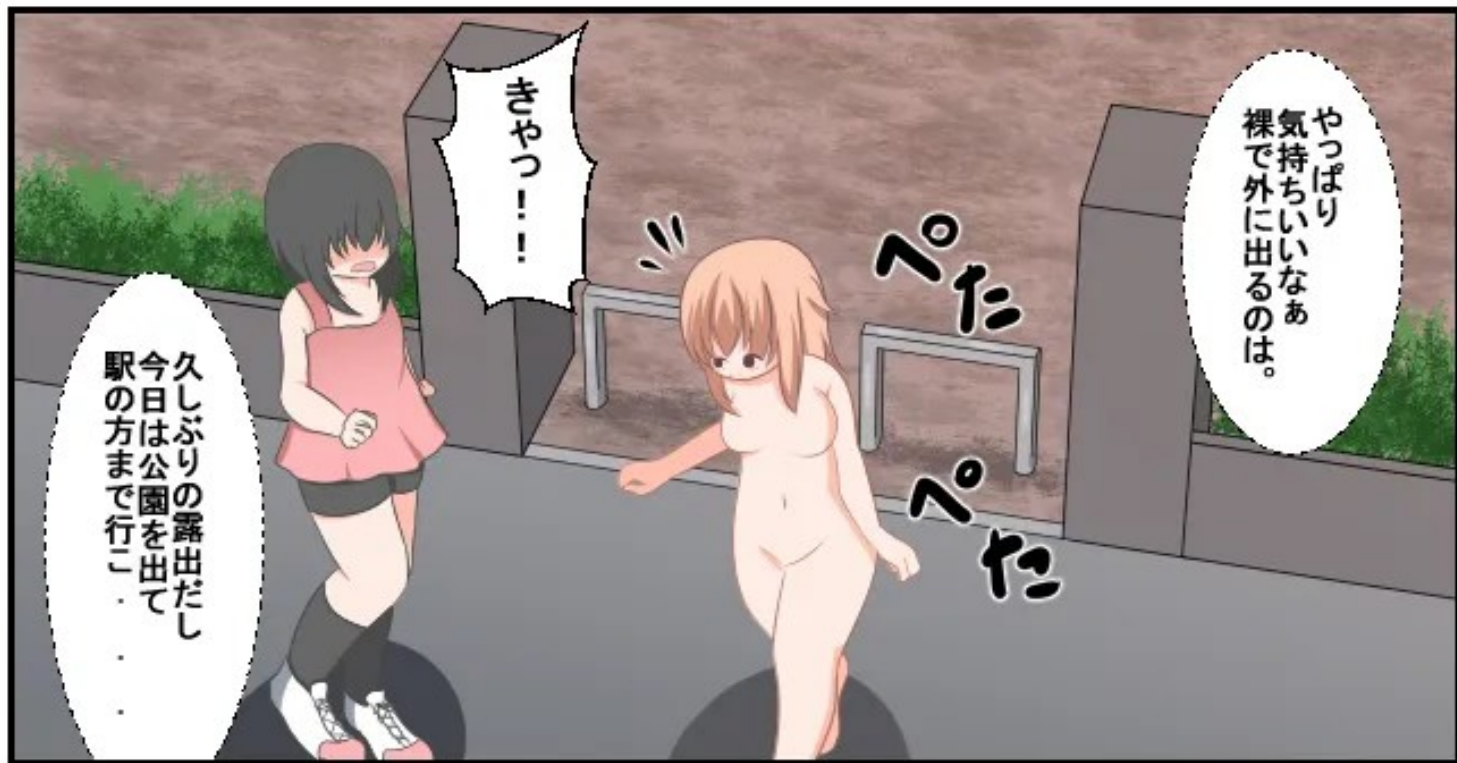


ギュッ

そうになったら
全裸で家まで帰らないとね♪
誰かに見られちゃうかも。



たっ たっ
たっ たっ





あとがき

「読み聞かせ風少女体験談 その2」を購入いただき
ありがとうございます。

今回のコミケ90では落選してしまいましたが、サークル「apsis」
さんの所で委託販売させていただけることになりました。
コミケ90にお越しの予定で興味のある方は、二日目、
西3・4ホール、g-24bに立ち寄ってください。

これからもサークル「ろくごプラス」をよろしくお願ひします。

さくさく





ろくごー
プラス